

英国のラグジュアリーブランド Asprey と  
日本の伝統革工芸「甲州印伝」を伝承する印傳屋がコラボレーション。  
日英老舗のクラフトマンシップが融合した「INDEN COLLECTION」を発表。  
アスプレイを象徴する「A」のモチーフを、甲州印伝の「漆付け」技法で表現した最新コレクションを共同販売

天正十年(1582年)の創業以来、鹿革に漆で模様を描く伝統工芸・甲州印伝を製造販売する株式会社 印傳屋上原勇七(本社：山梨県甲府市、代表取締役社長：上原勇七、以下印傳屋)は、1781年創業の英国王室御用達ラグジュアリーブランドとして知られるAsprey(アスプレイ ジャパン株式会社：東京都千代田区、代表取締役社長：中村之夫、以下アスプレイ)とコラボレーションした「INDEN COLLECTION」を発表し、印傳屋青山店(東京都港区)にて共同販売を行います。



#### アスプレイ インデン 25AW コレクション

(左) 1781 バケット・インデン[ブラック/パーガンディ] 875,000 円(税込価格)

(右) 1781 ポシェット・インデン[ブラック/パーガンディ] 635,000 円(税込価格)

\*「1781」はアスプレイの創業年にちなんでいます。

「INDEN COLLECTION」は、2026年1月28日(水)よりイギリスロンドンの旗艦店をはじめ、各国のアスプレイ店舗にて販売されます。印傳屋では青山店(東京都港区)にて1月28日(水)～2月11日(祝・水)まで期間限定で共同販売いたします。国内販売はアスプレイ直営店を含め若干数の希少なコレクションです。印傳屋青山店では一部ラインアップ(2種類/4SKU)各1点ずつを展示販売いたします。

\* Asprey「INDEN COLLECTION」は、青山店で展示販売をいたします。本店、心齋橋店、名古屋御園店での取り扱いはありません。

\* 各1点ずつの販売です。売り切れ次第、展示販売を終了いたします。

\* 商品のお取り置き、通信販売(電話/オンライン)はご利用いただけません。

## ■アスプレイ × 印傳屋のコラボレーションについて



的な模様「クロスハッチ(Crosshatch)」を、甲州印伝400年余の技巧を受け継いだ「漆付け」技法で繊細に表現した「アスプレイ クロスハッチ・ハンドバッグコレクション」を発表し世界各国のファンを魅了しました。その後も、模様や色彩などの共同開発を経て、このたびアスプレイの代表的な模様「シグネチャーA」を印伝の精密な漆模様として昇華させた「INDEN COLLECTION」がついに完成しました。

アスプレイは1781年に創業、英国王室御用達として名声を確立してきた老舗ブランドです。世界中の卓越した素材や技術といったプロダクトソースを探求し続けるアスプレイが、伝統を革新し続ける印傳屋のものづくりの姿勢に共鳴し、2016年にコラボレーションがスタートしています。

印傳屋はアスプレイのクリエイション・コラボレーション・パートナーに日本企業で初めて指名されています。2017年10月には、アスプレイの代表

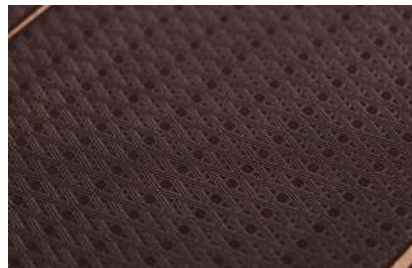


## ■「シグネチャー A」について

「シグネチャーA」は、アスプレイのスカーフや厳選されたステーションナリーなど、複数の製品カテゴリーに用いられる模様です。このモチーフは、アスプレイの頭文字「A」に着想を得ており、洗練された控えめなデザインは、ブランド全体に一貫性をもたらします。エレガントなラグジュアリーと細部への徹底したこだわりを反映した、繊細なアイデンティティの象徴です。



芸術性と職人技の完璧な融合を真髄とするアスプレイのデザインは、印伝の「漆付け」技法を必要とし、印傳屋の熟練した職人がすべて手作業で製作しています。印伝の技法は、アスプレイのバッグに独特の深みと質感をもたらし、洗練された芸術作品へと昇華させています。



## Message



**John Rigas (ジョン・リーガス)**

アスプレイ・インターナショナル・リミテッド CEO

アスプレイは数十年にわたり、独自の伝統的技法と技術を極めた職人や専門メーカー、アーティストと協業し、アスプレイ製品に組み込まれる特別な素材やアイテムを生み出してきました。印傳屋との協力関係もその一例であり、2026年に発表される新たなレザーコレクションにおいて、アスプレイのシグネチャーレザーのデザインと製作が実現しました。このレザーは、印傳屋が数世紀にわたり培ってきた特殊な皮革製造の専門技術に基づき、他に類を見ない極めて美しい仕上がりとなっています。アスプレイは印傳屋との長期的なパートナーシップを高く評価しており、今後も創造的な対話を継続し、さらなる革新を生み出すことを楽しみにしています。



**十四代 上原勇七**

株式会社印傳屋上原勇七 代表取締役社長

英国の伝統と日本の伝統を織り合わせ、今の時代に相応しい作品を創り上げることができました。それぞれのブランドのヘリテージを融合し、両社の職人たちの伝統技を革新させることで、象徴的なバッグコレクションへと昇華させました。

これからも「職人のクラフトマンシップを尊重しながら、伝統を守り、常に新しさを追求する」、そんな両社の共有する価値観を大切にしていきたいと思います。



## ■アスプレイについて



アスプレイは、ジュエリー、レザー製品、銀製品、その他高級品を扱う英国のブランドです。1781年に創業した当ブランドは、歴史的に世界有数の高級ブランドとして認知され、王室関係者、国家元首、世界の舞台で活躍する重要人物らを主要顧客としてきました。245年にわたり、アスプレイは英国を代表する高級ライフスタイルブランドとして評価され、ジュエリー、レザー製品、アクセサリー、銀器、時計、置時計、陶磁器、クリスタル、ゲーム、シルク製品、アクセサリーなど独自の品揃えを展開しています。

アスプレイ ジャパン株式会社

東京都千代田区有楽町2-7-1 有楽町イトシア12F

代表取締役社長 中村之夫

アスプレイウェブサイト: [asprey.com](http://asprey.com)

Asprey  
LONDON

## ■印傳屋・甲州印伝について



「甲州印伝」とは鹿革に漆などで模様を施した、経済産業大臣指定の伝統的工芸品です。印傳屋の創業は天正十年（1582年）。戦国時代、上原家が武田家の家臣として武具や陣羽織をつくり始めたことに由来します。400年以上もの歴史を経て甲州印伝の技法は代々家長の勇七にのみ口伝され、現代においても生活を彩る実用美として息づいています。印傳屋は稀少な日本の革工芸の文化を伝える担い手として、日本人の感性と伝統を大切にしながら、人々の心に伝わるものをつくり続けています。

株式会社 印傳屋上原勇七

山梨県甲府市川田町アリア201

代表取締役社長 上原勇七

印傳屋ウェブサイト: [www.inden-ya.co.jp](http://www.inden-ya.co.jp)

印傳屋  
●十四代 上原勇七

PRESS RELEASE・  
掲載に関するお問い合わせ先

株式会社印傳屋上原勇七 広報: 上原・早川  
TEL: 055-220-1660 MAIL: [keiri@inden-ya.co.jp](mailto:keiri@inden-ya.co.jp)